

## TUEに必要な書類

以下の表の●が記載されている書類は、申請時に必要な書類です。

### TUE申請書関連

必要な書式は、JADAのWebサイトから最新のものをダウンロードして使用してください。

**TUE申請書はすべて英語で記載してください。**

医師が記載する書類は、以下の**4**、**5**、**6**及び**8**、別紙として必ず検査結果等の医療情報も提出してください。

	通常	継続申請	遡及的申請	気管支喘息関連の場合
TUE申請書(12枚) →P25,34参照 1 競技者情報 2 過去の申請 3 遡及的申請 4 医学的情報 5 薬剤の詳細 6 医師による宣誓書 7 競技者による宣誓書 8 医療情報提供書 9 TUE プライバシー通知	●	●	●	●
TUE 審査用確認フォーム →P32参照	●	●	●	●

### 医療情報関連

指定の様式はありません。以下を示す医療情報を提出してください。

TUE申請が必要な代表的な疾患は疾患別の医療情報の具体例をP15に掲載します。

	通常	継続申請	遡及的申請	気管支喘息関連の場合
診断所見、検査結果、画像等	●		●	●
前回申請以後の治療経過、検査結果等		●		
気管支喘息治療に関する TUE申請のための情報提供書(2枚) <sup>※1</sup>				●
緊急治療を証明する医療情報 <sup>※2</sup>			●	▲ 緊急時は必要

※1 JADA Webサイトよりダウンロードの上、ご利用ください

※2 緊急治療(遡及的申請)時の申請には、必ず緊急治療であったことが証明される所見などの医療情報が必要です

### アスリートに求められる書類のサポート

#### 国民体育大会へ参加する場合

上記の書類に加え、申請時の状況に関わらず「**都道府県名申告書兼TUE申請承認情報同意書**」が必要になります。

→P38参照

#### 他の組織によりTUEが認められている場合

上記の書類の提出は不要です。すでに付与されている禁止物質を確認し、アスリートへ国内のアンチ・ドーピング機関へ判定書のコピーを提出するよう伝えてください。

## TUE 審査に必要な疾患別の医療情報例

以下は、国内で多く申請される疾患の TUE 審査時に必要な医療情報の例です。これら以外にも確定診断に使用した情報があれば、その**複写を添付資料**として必ず提出してください。

下記に記載されていない疾患に対する TUE 申請を行う場合は、各疾患の診療ガイドラインに沿った医療情報をご提示ください。

### 必要な医療情報例

検査結果の提出には指定の様式はありません。以下を示す医療情報を提出してください。なお、**診断名のみの診断書**は、客観的な診断を示す**医療情報としては認められません**。必ず検査結果等をご提出ください。

● 病歴 ● 許可されている治療薬で治療ができない理由 ● 審査に必要な検査項目 ● 治療経過

※「気管支喘息治療に関する TUE 申請のため情報提供書」は、JADA Web サイトよりダウンロードの上、ご利用ください。

	疾患名	審査に必要な検査項目(例)
1	ADHD (Attention Deficit Hyperactivity Disorder) (注意欠陥/多動性障害)	● 診断時の心理検査 ● DSM-5によるコード表示と診療根拠記載 ● 生育歴
2	アナフィラキシーショック (緊急使用の場合)	● アレルギー検査 ● 過去の治療薬の使用状況 ● 禁止物質の使用日
3	アレルギー性皮膚炎	● アレルギー検査 ● 皮膚症状の画像(撮影日記載必須)
4	気管支喘息	● 気管支喘息治療に関する TUE 申請のための情報提供書 (気道可逆性試験、運動誘発性試験の結果) ● 肺機能検査、フローボリュームカーブ
5	高血圧/低血圧	● 診察所見 ● 血液、尿検査 ● 胸部レントゲン ● 心電図 ● ヘッドアップティルト試験(起立性低血圧の場合)
6	糖尿病	● 血糖値、HbA1cの検査結果や推移 ● 抗 GAD 抗体検査(I型糖尿病) ● 体重変化 ● 尿検査
7	突発性難聴	● オーディオグラム
8	乳がん	● 病理検査
9	関節リウマチ/ 全身性エリテマトーデス	● 血液検査(抗体検査) ● 疾患活動性スコア
10	成長ホルモン分泌不全症	● 診断基準による診断、あるいは小児慢性疾患の交付書 ● 治療薬が適量であることの根拠 ● 成長曲線